わが街健康プロジェクト。

～心かよう地域医療～

love our community

にじいろ便り

Vol. 1
-秋号-
2020年9月発行

会えない今も、活動を継続します

「わが街健康プロジェクト。」について

2013年にスタートした地域住民の皆様と医療提供者の参加による対話型のプロジェクトです。

倉敷市内を中心とした25の病院とクリニックで取り組んでいます。

これまで講演会とサポーターズミーティングに延べ5559名ご参加いただき、楽しみながら地域完結型医療を共に考えています。

活動テーマ
①医療機関と上手に付き合う
②病気の予防と健康維持
③倉敷を（以外の方は自分の街）をもっと好きになる

「にじいろ便り」発刊の経緯

講演会（通常年4回）を今年度は開催できていません。サポーター（参加者）とお会いする機会がなくなり寂しく思っています。

直接会うことは難しい状況ですが、私たちはラジオでの発信を続けています。加えて、この「にじいろ便り」を発刊することで、皆さんと思いをつなぐ機会にしたいと考えています。

また、初めて「わが街」を知る方にも、医療機関と上手に付き合うためのこつをお伝えしていきます。

『わが街健康プロジェクト。』公式ＨＰはこちら

http://www.wagapro.net/

講演会情報や過去のラジオ音源などを随時更新！

公式ラジオ番組
love our community -わが街のわ-

毎月**第3水曜日**17：30～
FMくらしき82.8MHzで
放送中！

第13回放送（6月17日）

電話出演も交えて、「わが街クイズ」を出題しました。皆さんは何問正解できましたか？！

出演：原 優歩（児島中央病院）、渡邉 眞理子（川崎医科大学附属病院）、松尾 ゆかり（川崎医科大学附属病院）

第14回放送（7月15日）

倉敷市保健所健康づくり課 健康増進センターの三宅 浩美さんをゲストにお迎えし、新型コロナウイルス感染症流行のなかでも「けんしん」を受ける大切さについてお話しました。

出演：三宅 浩美さん（倉敷市保健所健康づくり課健康増進センター）、竹本 悠子（倉敷第一病院）

第15回放送（8月19日）

「医療機関のウイルス対策とコロナ禍で医療機関と上手に付き合うために」をテーマにお話しました。

出演：國末 充央先生（グリーン在宅クリニック）、中井 康太（重井医学研究所附属病院）

みなさんの質問にお答えします。
お便りテーマは…

『 救 急 』

沢山のご応募お待ちしております。
（送り先は裏面に記載）

共催医療機関　※50音順で掲載しています

ＡＯＩ倉敷病院　川崎医科大学附属病院　倉敷紀念病院　倉敷市立市民病院　倉敷スイートホスピタル　倉敷成人病センター　倉敷第一病院　倉敷中央病院
倉敷中央病院リバーサイド　倉敷平成病院　倉敷リハビリテーション病院　グリーン在宅クリニック　児島聖康病院　児島中央病院　重井医学研究所附属病院
しげい病院　玉島中央病院　チクバ外科・胃腸科・肛門科病院　茶屋町在宅診療所　つばさクリニック　藤戸クリニック　松田病院　水島協同病院
水島第一病院　水島中央病院

編集・発行　わが街健康プロジェクト。

後援：倉敷市 倉敷商工会議所　　2020年度 高梁川流域連携中枢都市圏事業

サポーターの皆さんからのメッセージ

記念すべき初回は、プラチナサポーターの方からお便りをいただきました。

再び集える日を楽しみに

世界中の目に見えないウイルスにおびえている今、まして酷暑との共存をする今夏、わが街健康プロジェクト。の皆さま、いかがお過ごしでしょうか？

講演会の開催も半年以上できていません。不安の多い今日このごろとは言いながらも、今できる課題を見つけ挑戦と努力をされているのが、わがプロのメンバーだと確信しています。

このたび寂しい思いをしているメンバーにと、「にじいろ便り」を発信してくださる事になりました。高齢になると日々のニュースに感受性が強く、三密を避けるために家にこもりクーラーの中で過ごせる幸せを感じています。近い将来必ずわが街に集いお互いの健康をたたえあえる日を楽しみにしています。

岡本 好志子さん

このコーナーでは皆さんからのお便りを募集しています。

次回のテーマは『救急』　※次回12月発行予定

下記にご記入いただくか、はがきに必要事項をご記入のうえ、お送りください。

ご応募お待ちしております。

掲載された方には…

ゴールドサポーターはわが友ポイント（9pt）

その他の方は次回参加時に講演会参加スタンプ

を進呈します！

問合せTEL（わが街健康プロジェクト。事務局）：086-422-5218

郵送：　〒710-8602　倉敷市美和１－1－1
倉敷中央病院　地域医療連携室内　『わが街健康プロジェクト。事務局』宛

FAX：　086-422-5219

共催医療機関へご持参でのご応募も受け付けております。

※個人情報は事務局が責任をもって管理します。（投稿内容についてお伺いする場合がございます。）

氏　名		電　話　番　号
(ふりがな)	(ペンネーム) ※ペンネーム無記入の場合はお名前で掲載します。	
住　所		生　年　月　日
〒		
メッセージ・ご質問		